

第3回しながわ健康プラン21 策定委員会 議事要旨

令和6年10月17日（木）17時00分～
荏原第五区民集会所第1集会

■次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
(1) しながわ健康プラン21（第二次）素案について
(2) 策定スケジュールについて
- 4 閉会

1 開会

（部長あいさつ）

これまでの会議の意見を踏まえて、このたび、健康プランの素案をまとめました。第2回でご提示した骨子に対していただいたご意見については、可能な限り反映いたしました。本日は、各分野の専門の視点から様々なご意見をいただき、より洗練されたものにしたいと考えております。本日、議論いただいた後、11月には内容を確定、12月にはパブリックコメントを実施する予定です。本日は忌憚ないご意見をいただきたく、どうぞよろしくお願いいたします。

2 委員長挨拶

委員長 今回は、第2回の会議でいただいたご意見を反映した素案が提示されています。新たに追加された内容も踏まえて、皆さんにご確認いただき議論、検討していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

3 議題

(1) しながわ健康プラン21（第二次）素案について

事務局 （資料説明）

委員 立派な計画ができていると思います。

1ページ目の5段落目にウェルビーイングの記載がありますが、文末の表現について「…と考えられる」と弱い表現ではなく「…目指します」のように言い切っても良いと思います。また、4ページには、ウェルビーイング予算に関して「…分配しています」という記載があるため、こういった内容、事業に分配されているのかがわかるように記載されていると良いです。

現状としてまとめてあるところでは、考察などがされていると良いように感じました。

ウェルビーイングの要素の1つとしてこころの健康があると思うが、他2つの要素と比べて弱いように感じます。もう少し大きな柱として取り上げる方が良いと思います。個別目標部分の内容を見ていくと、しっかりと記載がされていると思いますが、前段部分のところでも記載がされていると良いのではないかと思います。企業の中でこころの健康に関する取組を行っているところもあるようなので、そういった内容をコラムとして取り上げることも良いと思います。

健康については、リテラシーが非常に重要であると思うので、コラムとして掲載してはどうでしょうか。

事務局
委員

ウェルビーイングの表現、予算配分の記載は検討いたします。

指標について、目標値に数値が掲げられているものと、方向性を示しているものがありますが、線引きなどがありますでしょうか。数値があるもの、ないものについての違いがわからないのではないように思います。

事務局

数値を掲げているものについては、国や東京都の関連計画や、区の総合実施計画で掲げている目標値と合わせて設定するようにしています。数値がないものについては、現状値を踏まえた5%の増減と設定するには根拠が乏しいという意見をこれまでの会議でもいただいたので、「増加」「減少」といった改善の方向性を示す形としています。

委員

胃がん検診の受診率について修正してありますが、私が認識している数値と異なっていますが出典が違ふということでしょうか。

事務局
委員長

記載している数値の出典は、東京都に報告している受診率になっています。

目標値に関しては、次の評価を行っていくことを踏まえて、いたずらに数値を設定してしまうと目標値に達していなければ失敗というようなことになりかねないので、今回はこういった設定の方向性にしているというところがあります。

委員

増加、減少といっても、幅があると思うので、その評価の仕方については、今後検討されていくという認識で良いでしょうか。

事務局
委員

中間評価や最終評価の際に検討を行っていきます。

4章に記載されている主な取組と資料編に記載のある事業一覧で、リンクしていない、一致していない部分があるのでわかりづらいように思います。

新規事業については特に関心が高いと思いますので、どういったことが行われているかということが、計画の中で記載されていると良いです。

睡眠に関しての取組が重要だと思っています。25ページの課題にも記載があることを踏まえて、睡眠について知る機会を持つ取組などがあると良いと思います。

40ページの区民の取組の中で、「悩みを抱え込まず相談しよう」とあります。これに関しては、相談を気軽にできるというような視点、表現があると良いです。

働き盛りの健康という部分で、姿勢改善、スマホとのつきあい方についての記載がある方が良いです。フレイルの予防という観点からも重要だと思います。

全体を通して、病気にならないために、あれをやめましょう、これをやめましょうということではなく、ウェルビーイングの視点からどうしていくかというような、前向きな表現にできると良いです。

- 事務局 新規事業に関しては、来年度予算で行っていく方向、予定の取組を計画に落とし込むことは難しいです。そのため、計画では具体的な取組を示すのではなく、取組の方向性を文章として記載している状態です。
- 取組としては、行っている内容、確実にできる内容だけを掲載しているので、中間評価の時などに、出ていた課題に対して新規事業として始めた内容の追加を行っていくなどができると考えています。
- 委員長 中間評価の時などに、今回の計画を策定して以降に立ち上げた事業などがわかるようにしていけると良いと思います。
- 委員 10 ページの医療費について、対象の年齢はいくつになりますか。5 年前がどうであったかも掲載されていると比較しやすいように思います。
- 事務局 医療費は、国民健康保険の加入者のデータとなっており、後期高齢者は含まれていないものになります。
- 委員長 紙面に限りもあるので、スペースがあれば載せることを検討していただければと思います。
- 委員 オーラルフレイルという言葉があまり出てこないの、フレイルとの並びでも良いので、もう少し追加していただけるとありがたいです。
- 事務局 61 ページの文章には出てくるが、もう少し記載を増やすように検討させていただきます。
- 委員長 コラムなどで紹介することなどをご検討いただければと思います。
- 事務局 45 ページの歯と口の健康の部分と、60 ページのフレイルも絡めた高齢者の健康づくりと、どちらでの記載が良いでしょうか。
- 委員 ライフステージということも踏まえて、45 ページでも、60 ページでも、どちらでも良いので記載があると良いです。成人の歯科健診が 70 歳で終わり、75 歳からの後期高齢者歯科健診までの間が空白になるため、73 歳での健診が 1 つのポイントにもなってきます。そういったことも踏まえて記載があると良いと思います。
- 委員 指標として、高齢者の健康づくりで「60 歳以上」と設定しているが、計画の中では高齢者を 60 歳以上と考えていますか。現代では、60 歳以上は働いている人も多く、65 歳以上が高齢者という認識を持っています。
- 事務局 現行の計画における設定が 60 歳以上となっていたため、それとの比較も踏まえて 60 歳の設定になっています。
- 委員長 今回は、調査の関係などから変更ができないということであれば、どこかのタイミングで指標を 65 歳以上に変更していく必要があると思います。
- いただいたご意見をできる限り反映していただき、パブリックコメントを行うということになります。

(2) 策定スケジュールについて

- 事務局 (資料説明)
- 委員 パブリックコメントはどのように行うのですか。
- 事務局 広報紙と区のホームページにご案内を掲載します。素案については、ホームページ

での掲載や区役所の区政資料コーナーや区立図書館、各地域センターなどに置かせていただき、ご意見をいただく予定です。

委員 前回のパブリックコメントの際は、何件くらいの意見があったのでしょうか。

事務局 23 名、意見の件数としては 52 件でした。

委員 区民の意見を吸い上げるということとしては妥当でしょうか。健康プランということもあるので、大がかりな意見聴取は必要ないかと思いますが、区として想定などを持っておくと良いように感じます。

委員 意見の提出は、デジタルで行うようになっていきますか。

事務局 ホームページからフォームに入力いただくか、FAX など紙でお受けする形もとっています。

委員 できるだけ目にとめてもらう、関心を持ってもらうと考えると、モニター調査などのように実施するなどができると良いように感じますが、ルールなどもあるかと思うので、難しい部分かと思います。

事務局 パブリックコメントの実施における内部規定があるので、広報部門にも確認してみたいということになります。

委員 新規事業について決まるのはいつ頃になりますか。

事務局 正式な決定は 3 月下旬となります。

委員長 計画の策定には、その時のトレンドがあります、国の第二次ではソーシャルキャピタルが 1 つのテーマでした。今回の第三次では、生涯を通じた健康づくりというところが重要になっています。

今回の品川区の計画では、学校保健での取組が行われているため良いかと思いますが、子どもの部分が抜けています。あとは、最後に少し記載はありますが、働く人たちに向けた取組が弱いです。働く人の健康は産業保健の領域に任せておけば良いという考えもありますが、中小企業での取組は進んでいないのが現状です。健康づくりは、地域の組織や人間関係などのリソースを使っていく必要があります。今回の計画では、団地体・企業の取組として行動宣言をしている団体等が掲載してありますが、こういった団体・企業を増やしていけると良いです。

4 閉会